

国立感染症研究所 所長 脇田 隆字が

第56回「東海テレビ文化賞」を受賞しました

所長 脇田 隆字が、長年にわたり社会、文化、芸術、産業などの各分野で優れた功績があった東海三県出身者や団体に贈られる第56回「東海テレビ文化賞」を受賞しました。

脇田隆字所長は東海テレビ文化賞・学術分野から、

- ・世界で初めてC型肝炎ウイルスの感染症ウイルス粒子の作製に成功
- ・新型コロナウイルス感染症対策専門家会議の座長として感染拡大防止に活躍

以上の功績により選出いただきました。

顕彰式は11月29日（金）愛知県名古屋市にある東海テレビ放送本社で行われ、受賞者の功績を紹介する特別番組が12月2日（月）東海三県にて放送されました。

<東海テレビ文化賞について>

東海テレビ放送株式会社が昭和43年の東海テレビ開局10周年に制定され、今年が56回目、3名と1団体に顕彰されました。



学歴 昭和58年3月 名古屋大学医学部卒業

平成4年3月 名古屋大学大学院医学研究科博士課程修了

職歴 昭和58年5月 袋井市民病院研修医

昭和59年4月 袋井市民病院内科医師

昭和62年7月 臨港病院内科医師

昭和63年3月 臨港病院内科医師退職

平成4年 4月 米国パーバード大学医学部マサチューセッツ総合病院癌センター分子
肝臓病院研究室客員研究員

平成7年4月 東京都臨床医学総合研究所主任研究員

平成10年7月 東京都神経科学総合研究所主任研究員

平成12年4月 東京都神経科学総合研究所副参事研究員

平成18年4月 国立感染症研究所ウイルス第二部長

平成27年4月 国立感染症研究所副所長

平成30年4月 国立感染症研究所長 現在に至る

賞罰 平成20年 第52回 野口英世記念医学賞

平成21年 織田賞(日本肝臓学会賞) 他

審議会・委員会・学会

令和元年7月～厚生労働省 厚生科学審議会委員

令和4年～日本ウイルス学会・理事長 他